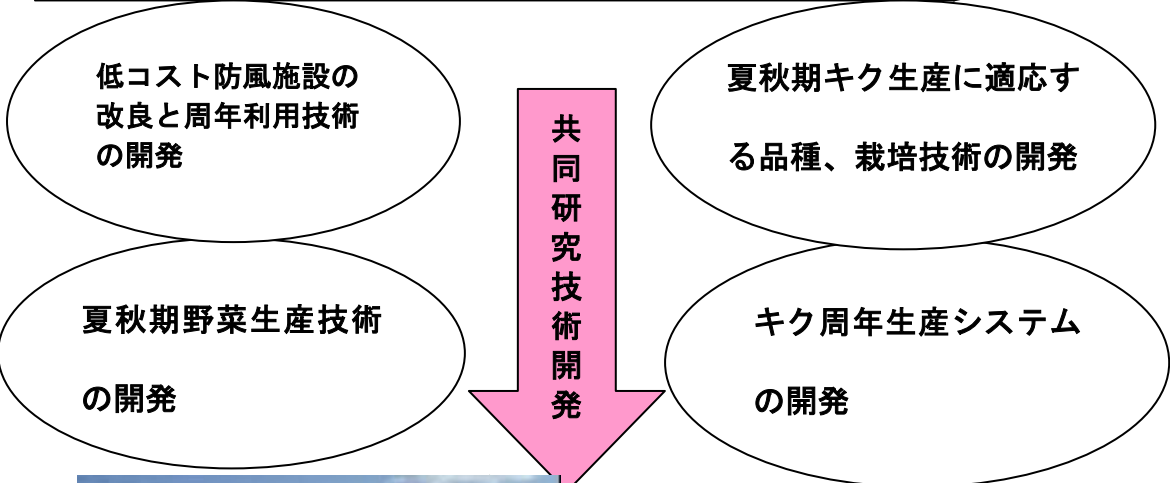


亜熱帯地域における夏秋期野菜、花卉の安定生産システムの開発

現
状

- ・ 夏期の台風、酷暑、強日射等の厳しい自然環境と病害虫の発生
- ・ 夏期における野菜・花卉類の市場占有率が極めて低い
(県産野菜の県内市場における占有率 15.2%)
- ・ 夏秋期における野菜・花卉類の安定生産が求められている
- ・ 夏秋期キクの生産技術と年3作体系による周年生産技術が求められている。



施設の改良



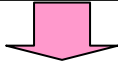
平張施設

品種開発



キク栽培

改良型低コスト防風施設を利用した夏秋期野菜・花卉の安定生産技術



野菜・花卉の安定生産システムの確立

自給率向上と生産拡大



夏秋期野菜

ゴーヤー、トマト
ナーベラー(食用ヘチマ)、ピーマン、
サインゲン

出荷期間の拡大



キク



県外出荷